

CSV カッター3号改 W プラス

CSV カッター3号改 W プラスは、SBS カッター for ブログや DUGA カッター for ブログで作ったデータをリライトするために、テキスト形式にも対応させたのと、パンダアップデート対策として、アフィリエイトリンクを PHP の短縮 URL に変更できる機能を付けています。

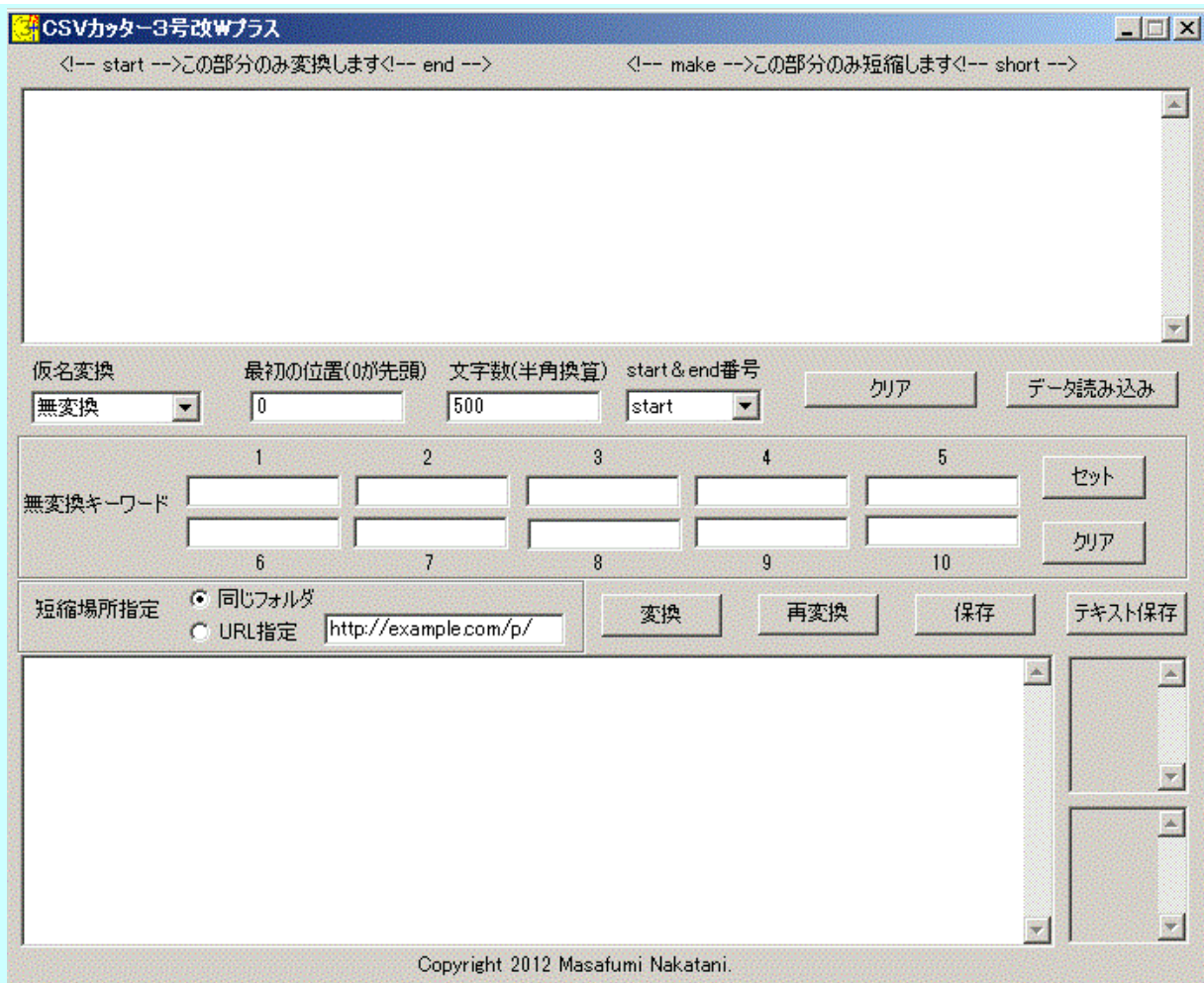
(Google の公式見解によると、アフィリエイトリンクを隠しても SEO にはプラスにもマイナスにもならないということなので、実際にパンダアップデート対策になるかどうかは不明です)

また、今まで変換する部分は、<!-- start -->から<!-- end -->の一箇所でしたが、このバージョンからは最大9箇所を変換できるように手を加えています。

1箇所の変換だけでいい場合や、アフィリエイトリンクを短縮しない場合、また、SBS カッター for ブログや DUGA カッター for ブログで作ったデータをリライトしない場合は、以前のバージョンである CSV カッター3号でもなんら問題はありません。

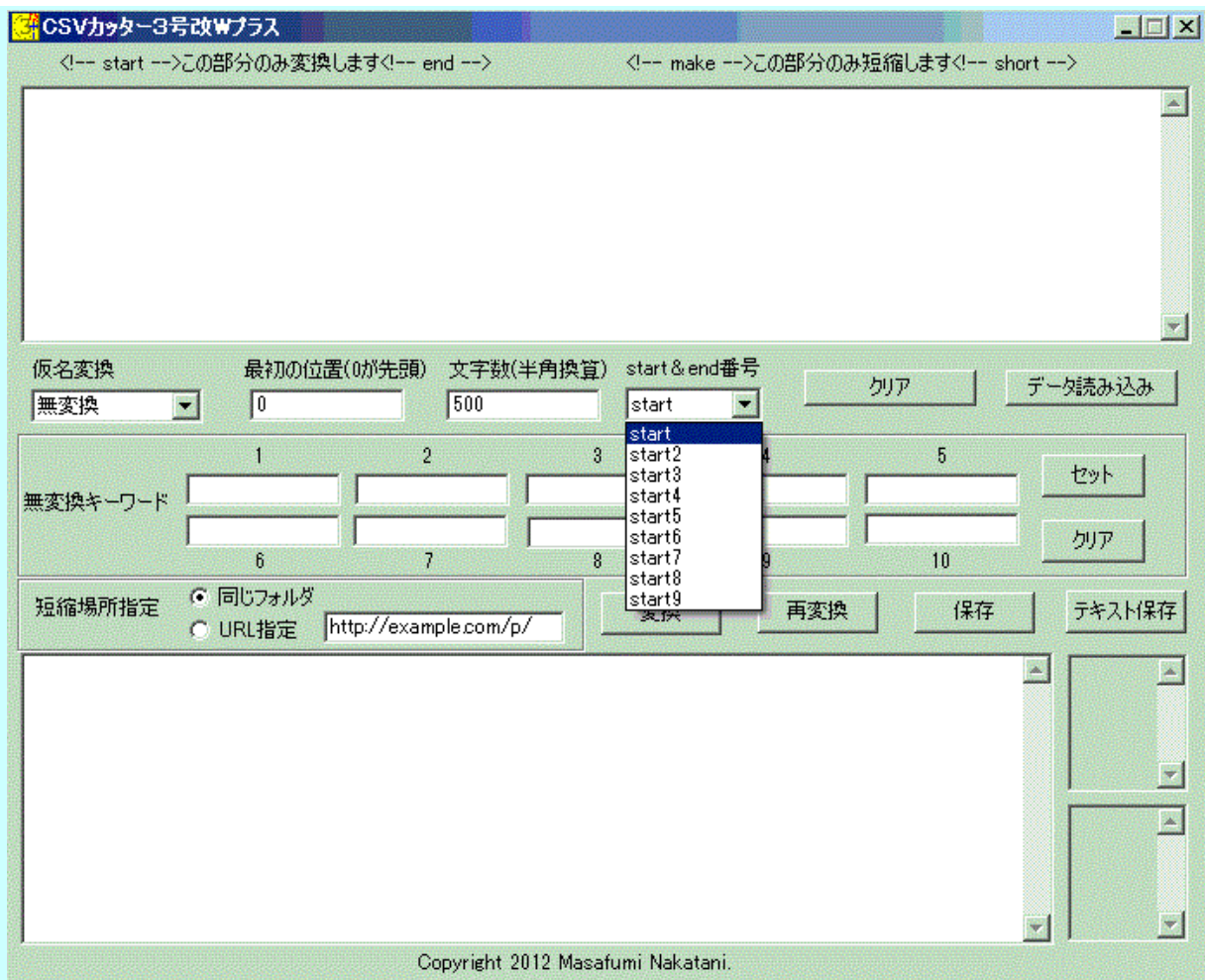
それでは、CSV カッター3号改 W プラスについて説明します。

まず、CSV カッター3号改 W プラスを立ち上げてもらうと、以下のような画面が表示されます。



start&end 番号の部分をデフォルトの「start」で使う場合は、CSV カッター3号改プラスとほぼ同じです。

変更になっているのは、start&end 番号を1～9まで選択できるようになったのと、「再変換」ボタンが付いたことです。



デフォルトの「start」では、<!-- start -->から<!-- end -->の部分を変換しますが、「start2」を選択すると、<!-- start2 -->から<!-- end2 -->の部分を変換します。

「start9」を選択すると、<!-- start9 -->から<!-- end9 -->の部分を変換します。

「start2」と「start9」の変換は同時に行えませんので、まず、「start2」の部分を変換して、その後、「再変換」ボタンを押すことで、下のテキストエリアの文字列が上のテキストエリアに移動します。

使い方としては、「start2」では「ひらがな」を選択し、「start9」では「カタカナ」を選択するといったことや、変換する箇所によって、文字数を変えたり、無変換キーワードを変えたりと、色んな使い方ができます。

```
雛形サンプル.html - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

[[
<a href="<!-- make --><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<商品名>></a>を販売している販売者さん
『<<商品名>>』の内容は次の通りです。<<商品内容>><br />

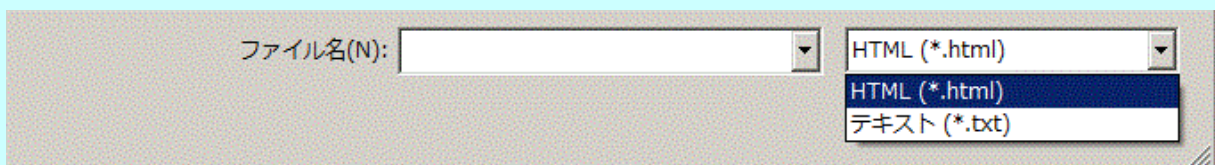
<!-- start -->
<<商品詳細>>
<!-- end -->

<br />
<<販売者名>>さんが販売している<<商品名>>の詳細内容は販売サイトで確認して下さいね。<br />
<br />
<!-- start2 -->
<<商品詳細>>
<!-- end2 -->
<br />
]]

[[
<a href="<!-- make --><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<商品名>></a>を販売しているインフォ
『<<商品名>>』の内容は以下の通りです。<<商品内容>><br />
```

読み込み形式は、「.html」と「.txt」に対応しましたので、SBS カッター for ブログやDUGA カッター for ブログで作ったテキストデータを読み込むことができます。

デフォルトでは、「.html」形式になっていますので、「.txt」を読み込む場合は、ファイルの種類を選択して下さい。



そして、テキスト形式で保存する場合には、「テキスト保存」のボタンをクリックして下さい。

テキスト形式で保存した場合には、データ名は「cutter3go.html」ではなく、「h2012-07-30-13-47-13.txt」のように、「h+日付+時間.txt」というふうになります。

名前	更新日時	種類	サイズ
h2012-07-30-13-47-13.txt	2012/07/30 13:47	テキスト ドキュメント	23 KB

それでは、PHP での短縮機能について説明します。

まず、アフィリエイトリンクを短縮するには、CSV カッター 2号で使う雛形で短縮する部分を指定しておいて下さい。

```

【 【
<a href="<!-- make --><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<商品名>></a>を販売している販売者さん
『<<商品名>>』の内容は次の通りです。<<商品内容>><br>

<!-- start -->
<<商品詳細>>
<!-- end -->

<br>
<<販売者名>>さんが販売している<<商品名>>の詳細内容は販売サイトで確認して下さいね。<br>
<br>
】 】

【 【
<a href="<!-- make --><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<URL>><!-- short -->" target="_blank"><<商品名>></a>を販売しているインフォフ
『<<商品名>>』の内容は以下の通りです。<<商品内容>><br>

<!-- start -->
<<商品詳細>>
<!-- end -->

<br>
<<販売者名>>さんが販売している<<商品名>>の詳細情報は販売ページで確認して下さいね。<br>
<br>
】 】

```

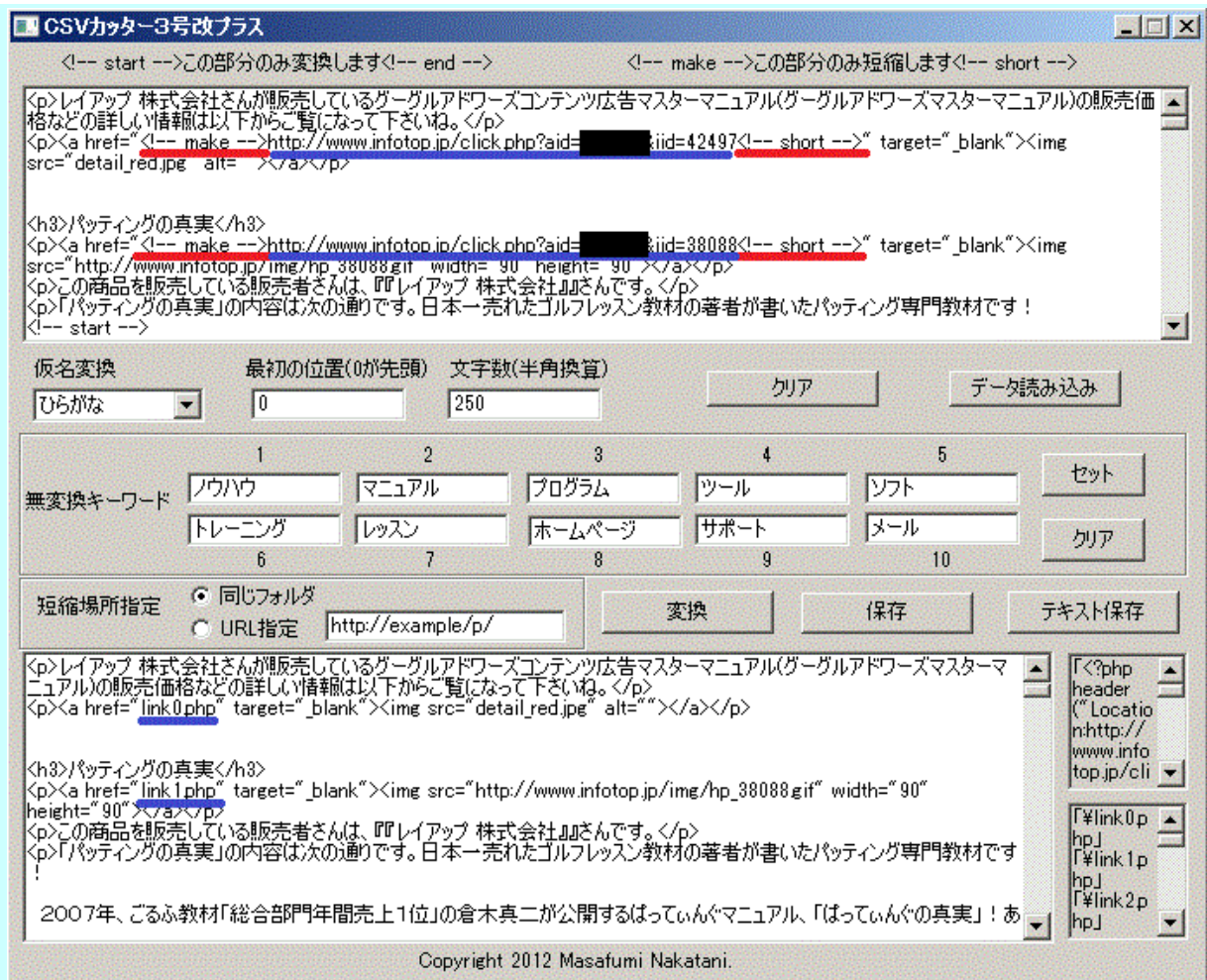
<!-- make --> と **<!-- short -->**の間のみ、短縮しますので、

<!-- make --><<URL>><!-- short -->

のように、短縮したいアフィリエイトリンクを囲んで下さい。

アフィリエイトリンクでなくても短縮しますので、他にも短縮したいURLがありましたら、指定のタグで囲んでおいて下さい。

URLを短縮する際に重複URLは削除しますので、link0.phpとlink10.phpの内容が同じになるようなことはありません。



短縮場所指定では、同じフォルダを選んでもらうと、link0.php のようになります。

フォルダを一つ下げたい場合は、URL 指定を選択し、「php/」のように指定して下さい。

また、PHP が使えないサーバーの場合には、http://example.com/p/のように、PHP を置くサーバーを指定して下さい。

URL 指定を選択する場合には、必ず、「/」で終わるようにして下さい。

そして、「保存」ボタンか「テキスト保存」をクリックすると、短縮 URL がある場合には、指定したフォルダに「link 数字.php」というファイルを作成します。

【元の制作環境】

OS: Windows Xp(32ビット)

CPU: Athlon64 2GHz

メモリ: 1GB

HDD: 200GB

【改良&コンパイル環境】

OS: Windows7 Home 64ビット

CPU: CORE i7

メモリ: 8GB

HDD: 500GB

【制作ソフト】

• **HC-wbRAD for PHP Version 1.2 (PHP-5.2.13)**

• **HC-Standalone-B for PHP Version 1.8 (PHP-5.2.13)**

各ソフトウェアのフォルダに、The PHP のライセンス(PHP-License.txt)と
WINBINDER のライセンス(WinBinder-License.txt)を添付しています。

販売者名: 中谷昌文

住所: 〒640-8323 和歌山県和歌山市太田3-9-5-306

メールアドレス: vedecch.help@kagoya.net

メルマガ: <http://archive.mag2.com/0000279911/index.html>

販売 URL: <http://csv-cutter.info>

電話番号: 050-3440-1855

Copyright 2012 Masafumi Nakatani.